

しるばータイムス @しまね

Vol. 11
令和6年10月発行

目次

- 水上のF1スポーツ「カヌー」のまち 美郷町 1
- センター紹介「美郷町シルバー人材センター」 2~3
- しまねの観光地にもシルバー派遣事業 4~5
- 介護現場における「介護助手導入・活用」と「技能講習」 6
- 役割がある形での社会参加×シルバー派遣事業 7
- 「書面等による取引条件の明示」義務化 進化するシルバー人材センターの請負事業 7
- 公共サービスとシルバー派遣事業 8



自然豊かな美しい故郷「美郷町」



島根中央高校カヌー部には全国から生徒が集まる



カヌーパークみさとカヌーレIMA1



水上のF1スポーツ 「カヌー」のまち 美郷町

美郷町は、島根県のほぼ中央に位置しています。中国地方で最も雄大な河川「江の川」が貫流し、その兩岸に中国山地が織りなす四季折々の豊かな自然が広がる町です。かつては、舟運の要地として、そして日本最大の銀山であった「石見銀山」で採掘された銀の輸送路として栄えました。鮎やイノシシといった山川の特産品にも恵まれ、2019年に日本遺産認定された石見神楽をはじめとする文化・伝統も今に受け継いでいます。

「美郷」には、このような自然豊かな美しい故郷をいつまでも残しておきたいという住民の願いが込められており、「みさと」という響きを持つ温もりは、人情豊かで、住民がいきいきと暮らしているこの地域を表しています。

1982年（昭和57年）の「くにびき国体」では、江の川にて、カヌー競技のスプリントを旧邑智町で、ワイルドウォーターを旧大和村で開催しました。この大会をきっかけに美郷町ではカヌー競技が盛んになり、現在におけるカヌー文化の定着に繋がりました。町内にある邑智中学校には、県内唯一のカヌー部があり、毎年のように全国大会に出場し、活躍を見せています。また、世界大会、高校総体、国民スポー

ツ大会に出場し、好成績を収めている隣町の島根中央高校カヌー部のメンバーには邑智中学校出身者も多く活躍しています。

さらには、2025年（令和7年）の高校総体カヌー競技、2030年（令和12年）の国民スポーツ大会カヌー競技の会場としても決まり、今年の10月には、新しいカヌー・スプリント競技場「カヌーパークみさとカヌーレIMA1」がオープン予定です。各大会成功に向けて町民一丸となって準備に取り組まれています。

また、カヌーをテーマにした振興も進められています。カヌー体験や友好協定を結んでいるバリ島マス村のカヌーも展示するアウトドア施設「石見ワイナリーカヌーの里おち」では、ここをメイン会場に「島根県スポーツレクリエーション祭・しまねカヌーフェスタ」が毎年開催されており、島根県と美郷町が一緒になってカヌー文化を盛り上げています。

美郷町は、「カヌーのまち」づくりでも、「活気あふれる明るい町」「町外と活発な交流のある町」を目指しています。

大田市へのエリア拡大から、ふたたび美郷町へ。そして…。

大田市在住の方の入会に伴い美郷町シルバー人材センターの会員数は一気に3倍超。シルバー派遣事業を採用してみようという事業所の数も徐々に増え、開始以来2年間に大田市での派遣先が30を超えるなど飛躍的に実績を伸ばしています。開始当初よりシルバー派遣事業を採用された大田市内の介護施設（レクリエーション補助業務、清掃業務、調理補助業務）、養鶏・加工品の

製造販売業（清掃及び洗濯業務）は3か月ごとの契約更新が現在も続いています。これも地域の理解と就業会員の真摯な仕事ぶりが評価された証と思われま

大田市へのエリア拡大で飛躍的に会員数が増加



令和5年4月に設置された邑智分室大田連絡所の福間プランナー(右)と岩谷コーディネーター(左)

市町村の枠を超えた就業を実現

また、市町村の枠を超えたエリア拡大という方法を取ったことにより、美郷町シルバー人材センターでは単独の市町村内のみならず、美郷町と大田市内の両方での就業が可能となっています。

美郷町での派遣先である牛舎内での環境整備業務。大田市からの会員10名が、午前、午後の時間帯に、それぞれ2名ずつで就業しています。牛舎内の整理整頓やエサ寄せをするなどにより、牛の枝肉重量が増加したといった成果にも繋がっています。一方社員寮の清掃業務には、美郷町在住の会員1名と大田市在住の会員2名がシフト制で就業。派遣先の社員の負担が大幅に軽減されたという声をいただいています。

このとおり、現在の美郷町内での就業は2事業所と大田市に先行された形ではありますが、この両市町をまたいだ仕組みが美郷町でのこれからのシルバー派遣事業の展開に好影響を与えるであろうことは間違いありません。



みらいファーム株式会社/エサ寄せの回数増で食欲旺盛



ウオクニ株式会社/大手企業社員寮の快適な空間づくりに一役

センター紹介 社協が運営する 美郷町シルバー人材センター



高齢者世帯での庭木の剪定作業



かたちを整える匠の技

設立から20年 地域活動を支える大きな存在

美郷町社会福祉協議会は、地域福祉の推進役として「あなたのため、わたしのため、みんなが参加でき、ともに支えあう福祉のまちづくり」に努めています。平成16年10月に合併した際に、邑智町・大和村両町村の事業を引き継いで、美郷町シルバー人材センターが設立されました。

生活の実現と、地域社会の福祉の向上と活性化を目的とするシルバー人材センター事業は、社会福祉協議会の事業の中でも、地域活動を支える大きな役割を担っています。

地域の困りごとに対応できる 新たな仕組みづくりが必要

そういった経緯から、高齢者世帯をはじめとした除草と剪定が作業の大半を占めています。既存会員の高齢化や60歳代の入会者数減少等に伴い、少しずつ作業依頼に対する対応が難しくなってきたりしているのも事実です。

今後の課題としては、軽度な生活支援やボランティア活動などの社会福祉協議会が行うその他の活動と連動して女性の入会を促進するなど、多様化する地域の困りごとにも対応できるように、仕組みづくりを行っていきたく考えています。

美郷町内でのシルバー派遣事業

また、平成30年度からは、島根県シルバー人材センター連合会の邑智分室を迎え、小規模センターにおけるシルバー派遣事業のモデルとして位置づけられています。あいにくと大田市が先行する形になっていますが、ようやく美郷町内での就業が再開するなど、今後は福祉施設などへの活躍の場が広がることを期待されます。

これからも、美郷町シルバー人材センターは、美郷町社会福祉協議会の使命である「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」の実現のための一翼を担ってまいります。

(文・美郷町社会福祉協議会 事務局長 兒島 智和)



美郷町社会福祉協議会

さらなる展開へチャレンジを

さて、大田市を中心に「介護・子育て分野」からスタートしたシルバー派遣事業も2年半が経過し、依頼される職種は「製造から販売」さらには「宿泊・飲食」など、いわゆる観光関連の幅広い分野にも広がっています。また、残念ながら、県内には大田市以外にもシルバー人材センターが設置されていない、あるいはシルバー派遣事業が実施されていない地域があります。

ますます進行する人口減少・少子高齢化に伴う労働力不足への対応や現役世代の働き方改革の促進に向けて、美郷町シルバー人材センターでの取り組みが、小規模センターや未設置地域での先駆けモデルとなるよう、これからもチャレンジは続きます。

7 桑原史成写真美術館

JR津和野駅を出て、右手にあるSL「D51型194号機」の後ろに位置する桑原史成写真美術館。令和4年から専門家からレクチャーを受け、受付や案内業務を行っています。



桑原史成写真美術館は、一瞬の出来事から忘れてはならない歴史の痕跡までを忠実に記録している報道写真の分野で、今なお第一線で活躍されている津和野町出身の報道写真家・桑原史成氏の写真を展示しています。



8 津和野今昔館

どっしりとした和風建築で趣のある津和野今昔館。受付での入館手続きや展示品のチェックなど、交替で行っています。



今昔館内には西周や森鷗外らの著書のほか、明治、大正、昭和期の生活用具を展示しています。手回しの電話や手動式計算機などは、「見て、さわって、動かして遊べる」。おもしろ館、又りピーターの多い資料館で、「昭和レトロ」がいっぱいです。



9 津和野町郷土館

大正10年(1921)当時、県内唯一の郷土歴史博物館として設立された文化施設。平成21年に請負業務でスタートし、令和5年から受付・管理業務を派遣で行っています。企画展などのイベントの時には、職員とともにお客様の対応をします。



津和野町郷土館は、遠く縄文時代から現代に至るまでの豊富な歴史資料を保存・展示しています。また吉見・坂崎・亀井の三氏にわたる津和野城主の歴史を伝える資料をはじめ、この地方の豊かな歴史文化遺産を所蔵している郷土館です。



10 隠岐ビューポートホテル

夏の観光シーズンを前に就業を開始。客室の清掃・リネン交換等、従業員より少し軽度な仕事内容で共に和気あいあいとお仕事をしています。



担当の方から「とても助かっています。」との声を頂いています。

隠岐ビューポートホテルは、西郷港フェリーターミナルのすぐ前にあり、部屋の窓から見えるオーシャンビューの景色はとて綺麗で人気のホテルです。



5 道の駅 ロード銀山

世界遺産石見銀山遺跡や国立公園三瓶山への東の玄関口にある「道の駅ロード銀山」。ゴールデンウィークや盆、年末年始といった繁忙期に、レストランでの接客業務や厨房での後片付け、弁当の盛り付けをしています。



道の駅ロード銀山では、大田で水揚げされた穴子や三瓶山のそば粉を使った三瓶そばなど地元の特産品を使った料理が食べられる他、ここでしか買えない特産品のお土産もあります。



3 花と鳥の楽園 松江フォーゲルパーク

ゴールデンウィークやお盆など、1日に1,000~2,000人の来場があるときに、お客様の飲食スペースのテーブル・椅子の拭き掃除を、時間交代で従事しています。コロナ禍となり、消毒等に手が回らなくなったことと、常にきれいにお客様に使っていただきたいという思いから依頼され、大変助かっていると感謝されています。



松江フォーゲルパークは、国内最大級の花の大温室を持つ、全天候型の花と鳥のテーマパークです。豪華な花が一年中咲き誇り、たくさんの珍しい鳥たちと出会い、ふれあうことができます。



4 ご縁横丁

出雲大社のすぐ近く、9軒の専門店により構成されています。出雲大社に参拝される観光客のみならず多く訪れるこの人気スポットで、施設内の清掃や各店舗のゴミ出しなどの環境整備にあたっています。観光客のみならずからのちょっとした問い合わせにも対応するなど、出雲の魅力や情報の発信に活躍しています。



日本一の縁結びの神様を祀る出雲大社勢溜(せいだまり)の向かい側に位置するご縁横丁。出雲名物のそばやぜんざいなどのグルメやおみやげが充実した商業施設です。



1 足立美術館

足立美術館は米国の日本庭園専門誌のランキングで、2003年から21年連続で「日本一」に選ばれており、海外からも高い評価を受けています。年間50万人を超える入館者がある美術館の館内喫茶室「大観」において、「食器洗浄及び雑務係」を担わせていただいています。喫茶室の職員とチームワークよく業務を行っています。



喫茶室「大観」:水量豊かな池庭に囲まれた喫茶室。水面に映える陽光や優雅に戯れる鯉の群れを見ながらゆったりとおくつろぎいただけます。ケーキや甘味メニューのほか、島根和牛を使用したビーフカレーなどの軽食もご用意しています。



2 ホテル玉泉

美肌温泉として有名な玉造温泉。宴会場の設営、調理場での料理の盛り付け、料理の食事会場への運搬、食器類の洗浄などに従事しています。ご担当者からは、「仕事に対する責任感や実直さに敬服している。健康に留意して末永くお付き合いをお願いしたい。」という言葉もいただいています。



ホテル玉泉は、客室数100室・最大収容客数559名規模の宿泊施設で、県内外はもとより海外からの観光客に利用されています。



島根県内の観光地のあちらこちらでシルバー会員の姿が見られます。これまで介護・子育て分野での活用が牽引してきたシルバー派遣事業ですが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行して以降、観光関連分野での需要も高まっています。

この状況を踏まえ、観光関連分野を重点分野として全県に広げる取組を行うこととし、このたびの島根県への支援要請に加えしました。

しまねの観光地にも シルバー派遣事業



新田誠商工労働部長(右から2番目)へ島根県知事宛要請書を提出(令和6年9月5日)

公共サービスとシルバー派遣事業

全国最低水準からの転換
事務的業務での活用に期待

令和5年度の全国のシルバー派遣事業における公共サービス分野の契約金額は約110億円で、契約金額全体の21.2%を占めています。しかしながら、島根県においては、表1のとおり全体では全国37位ながら、そのうち公共の契約金額は2200万円超と全国46位、公共比率は4.2%と全国最低の水準にあります。これを言い換えれば、島根県における公共サービス分野は、数字的には十分な伸びしろがあるとも考えられます。

この状況を踏まえ、令和5年度に行った島根県内のシルバー人材センター設置自治体に対する「公共サービスにおけるシルバー派遣事業の需要調査」では、13市町中7市町から回答があり、シルバー派遣事業の活用が見込まれる業務は合計で81件に上りました。

順	都道府県	契約金額(千円)	公共比率(%)	
			うち公共事業	公共比率(%)
1	埼玉県	3,767,403	1,123,722	29.8
2	大阪府	3,635,582	284,369	7.8
17	広島県	1,172,209	199,237	17.0
31	山口県	676,967	150,041	22.2
35	岡山県	599,017	221,148	36.9
37	島根県	526,717	22,312	4.2
45	鳥取県	228,726	33,543	14.7
46	佐賀県	140,192	47,841	34.1
47	沖縄県	62,679	10,137	16.2

表1 令和5年度 契約金額ランク表 (シルバー派遣事業)

その中には、従来型の「施設管理」「環境整備」「遺跡発掘」「乗降客・通行量調査」などに加え、「公文書発送」「検診等の受付」「データ入力」「文書・台帳整理」「相談業務」といった一定の経験も必要とされる事務的な業務もみられています。実際に、島根県内でもこういった事例・照会がみられており、公共サービスにおける一層のシルバー派遣事業の職域拡大及び県・市町村退職者をはじめとした新たな層の人材確保が期待されています。

CASE1

奥出雲町 各種健(検)診時の受付業務等

健康福祉課では、年度当初に健診等の年間業務予定が組まれると、担当職員ごとに健診来場者の受付や書類の封緘作業などの補助が必要な業務や時期を洗い出し、課内でとりまとめてシルバー人材センターに派遣申込をしています。

税務課では税務申告の相談業務を行っており、就業会員の中には、役場の元職員も。長年奥出雲町で暮らしてきた先達に、地域への「恩返し」と声をかけました。



CASE2

A市 校務支援員業務

教育委員会より、小・中学校の子どもたちの学びと育ちを支援する「校務支援員」の業務に、シルバー派遣事業が活用できないかとの相談がありました。

「校務支援員」の主な業務は、授業や休憩時間の見守りや声かけ、学習資料の印刷・配布準備などです。欠員等により生じる教職員の負担軽減を図るため、来年度からの契約に向けて、現在調整を行っています。



編集後記

折しもこの夏、2025年秋のNHK連続テレビ小説(朝ドラ)に、松江ゆかりの文豪・ラフカディオ・ハーン(小泉八雲)の妻・小泉セツをモデルにした「ばけばけ」が放送決定との嬉しいニュースがありました。物語の舞台となる松江では、ドラマを契機とした観光需要の高まりが期待されます。

今回初めて企画した観光関連分野の特集「しまねの観光地にもシルバー派遣事業」の観光マップでは、あいにく空白となっている地域もあります。介護・子育て分野から始まった美郷町発のモデル事業は、大田市から江津市へ、さらにその先へと、それぞれの地域性に応じながら、じわり広がっています。

さて、「ばけばけ」の放送がスタートする一年先。これらの取組が全県へと広がり、空白となっている地域も、次号の観光マップでは「おおばけ」といきたいものです。

お仕事のお申込み・お問い合わせは、各地域のシルバー人材センターが承ります。詳しくは下記HPにてご確認ください。



公益社団法人 島根県シルバー人材センター連合会

TEL.0852-28-1171

〒690-0887 松江市殿町8番地3 タウンプラザしまね2階

FAX.0852-28-1173

E-mail shimane-ren@sjc.ne.jp

HP

https://webc.sjc.ne.jp/shimane/